

フランス語 (French)

フランス語入門 (Introductory French)

(医・歯・薬・工((医・保・歯・口・薬・工)1年))

長井 伸仁・准教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

1単位 前期 火 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目:『フランス語入門』) (平成 16 年度以前(医保は 17 年度以前)の授業科目:『フランス語(1)』)

【授業の目的】 フランス語は、フランスの他、ベルギー、スイス、カナダ、カリブ海諸島、アフリカなど、世界の多くの地域で話されています。また、言語としてはスペイン語やイタリア語と近い関係にあります。この授業では、フランス語の総合的コミュニケーション能力の基礎を身につけることを目指します。半年間受講したあとは、簡単な読み書きや会話ができるようになっているはずです。新しいことばとの出会いは、視野を広げ、思考を豊かにしてくれるものです。授業で得た知識をもとにして、世界のさまざまな事柄について考え、また、さまざまな人びとや文化に出会ってほしいと思います。

【授業の概要】 学習内容は、文法、読解、作文、会話のすべてにわたります。また、ことばだけでなく、ことばを話す人たちについても知ってもらうため、フランスやフランス語圏の社会や文化にもふれます。

【キーワード】 フランス語

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 『フランス語/フランス語入門』(1.0)

【到達目標】

1. 自己紹介・買物・注文などに必要な基礎的会話ができる。
2. 平易な文章が読解できる。

【授業の計画】

1. 1-3 週: フランス語の紹介。自己紹介をする。冠詞、基本的な動詞、疑問文。
2. 4-6 週: 質問をする。形容詞、近い未来と近い過去。
3. 7-9 週: 店に入る。否定文、疑問文。
4. 10-12 週: 質問をする(その2)。複合過去、人称代名詞。
5. 13-14 週: さまざまな状況での会話。代名詞、代名動詞、比較級・最上級。
6. 15-16 週: 期末試験、総括授業。

【教科書】 フランソワ・ルーセル, 丸川誠司『トーム・アン(改訂版)』第三書房, 2010年, 2,200円+税, ISBN: 978-4-2069-1.

【参考書等】 仏和辞典を必ず購入し、授業に持参してください(どの出版社のものでも構いません)。

【成績評価の方法】 平常点(授業への取り組み、小テストの得点)と学期末試験の得点をもとに、総合的に評価します。

【再試験の有無】 再試験該当者がいれば、9月上旬に再試験を実施予定

【受講者へのメッセージ】 月曜 9-10 講時と火曜 9-10 講時を長井が担当します。両日を受講してください。どちらか一方だけでは単位として認定しません。語学学習は、受講生の意識と努力が成果に直結しますから、積極的な態度で授業に臨んでください。

【WEB 頁】 <http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/ob/francais/index.html>

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220943>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 長井 (3116-2,) (オフィスアワー: 月曜の昼休み)

【備考】 月曜 9・10 講時のフランス語入門とのペアクラスです。

French

Introductory French

(医・歯・薬・工((医・保・歯・口・薬・工)1年))

Nobuhito Nagai · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

1 unit 前期 火 9・10

(平成19年度以前の授業科目:『フランス語入門』) (平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『フランス語(1)』)

Target) フランス語は、フランスの他、ベルギー、スイス、カナダ、カリブ海諸島、アフリカなど、世界の多くの地域で話されています。また、言語としてはスペイン語やイタリア語と近い関係にあります。この授業では、フランス語の総合的コミュニケーション能力の基礎を身につけることを目指します。半年間受講したあとは、簡単な読み書きや会話ができるようになっているはずです。新しいことばとの出会いは、視野を広げ、思考を豊かにしてくれるものです。授業で得た知識をもとにして、世界のさまざまな事柄について考え、また、さまざまな人びとや文化に出会ってほしいと思います。

Outline) 学習内容は、文法、読解、作文、会話のすべてにわたります。また、ことばだけでなく、ことばを話す人たちについても知ってもらうため、フランスやフランス語圏の社会や文化にもふれます。

Keyword) *French*

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) “French/Introductory French”(1.0)

Goal)

1. 自己紹介・買物・注文などに必要な基礎的会話ができる。
2. 平易な文章が読解できる。

Schedule)

1. 1-3週:フランス語の紹介。自己紹介をする。冠詞、基本的な動詞、疑問文。
2. 4-6週:質問をする。形容詞、近い未来と近い過去。
3. 7-9週:店に入る。否定文、疑問文。
4. 10-12週:質問をする(その2)。複合過去、人称代名詞。
5. 13-14週:さまざまな状況での会話。代名詞、代名動詞、比較級・最上級。
6. 15-16週:期末試験、総括授業。

Textbook) フランソワ・ルーセル, 丸川誠司『トーム・アン(改訂版)』第三書房, 2010年, 2,200円+税, ISBN: 978-4-2069-1.

Reference) 仏和辞典を必ず購入し、授業に持参してください(どの出版社のものでも構いません)。

Evaluation Criteria) 平常点(授業への取り組み、小テストの得点)と学期末試験の得点をもとに、総合的に評価します。

Re-evaluation) 再試験該当者がいれば、9月上旬に再試験を実施予定

Message) 月曜9-10講時と火曜9-10講時を長井が担当します。両日を受講してください。どちらか一方だけでは単位として認定しません。語学学習は、受講生の意識と努力が成果に直結しますから、積極的な態度で授業に臨んでください。

Webpage) <http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/ob/francais/index.html>

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220943>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Nagai (3116-2,) (Office Hour: 月曜の昼休み)

Note) 月曜9・10講時のフランス語入門とのペアクラスです。